

表千家流茶道

キッズ国際で春のお茶会



ニュージャージー州リバーエッジにあるキッズ国際学園(中村文校長)は3月2日、表千家流茶道講師である北澤恵子さんを招いて「春のお茶会」を開催した。

今回で7回目の開催を数え毎年恒例の学校行事となっているが、子供たちに茶道の奥の深さを少しずつでも理解して欲しいと、毎年少しずつテーマを変えている。昨年は3・11の被災者に茶湯をして黙祷をし、今年には3月の利休忌にちなんで利休の話をした。

今回お点前をしたのは同学園に通う10歳と11歳の男子生徒たちで、ほかの生徒たちは、自分たちと変わらない歳の男の子がきちんとお点前をする姿を見てとても刺激になった様子だった。

茶会には、幼児部から高学年、大人クラスまでの全校生徒が参加し、きちんと背筋を伸ばし正座して、お辞儀の仕方や席入りの仕方などの指導を受け、美味しいお茶と手作りのお菓子を楽しんだ。講師の北澤さんは、「子供たちに日本の礼儀が自然に身につくようになればうれしい」と話した。